

アートで始めるバリアフリー。
障がいを知り、共に生きる。
「鳥取県立バリアフリー美術館」
のアート作品と全国の多様な表現に出会う。



山本康介「紙芝居」© アートスペースからふる

ミートアップ
m
vol.04+

あいサポート・アートセンター 10 周年記念企画



鳥取県立バリアフリー美術館 リアル展示

福田英子「NEW」© あかり広場



2025

07.19(土) → 08.08(金)

※休館日：7/22(火)・28(月)・8/4(月)

10:00-17:00 ※最終日は12:00まで

鳥取県立美術館 県民ギャラリー

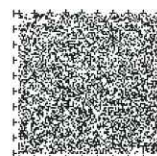
入場参加無料

主催 | あいサポート・アートセンター
協力 | 鳥取県・アートスペースからふる
・もみの木福祉会・あかり広場

鳥取県が設置する障がい者文化芸術活動拠点「あいサポート・アートセンター」は今年10周年を迎えました。一昨年から始めた MeetuP の企画・展示に+して、10周年にふさわしく全国の多様な表現を一般財団法人たんぽぽの家の企画で鳥取の皆様にお届けします。

MeetuP とは

鳥取県立バリアフリー美術館の作品を直に鑑賞しながら、関係者等とも出会える場として2023年から始めた企画・展示



▲「Uni-Voice」という目の不自由な方のための音声コードです。



MeetuP とは

鳥取県立バリアフリー美術館の作品を直に鑑賞しながら、関係者等とも出会う場として 2023 年から始めた企画・展示

鳥取県立バリアフリー美術館 常設展示室 1・2・3 リアル展示

障がいのあるアーティストが生み出したアート作品の展示・アーカイブに特化し、都道府県立では全国初となる 3D 空間のオンライン美術館「鳥取県立バリアフリー美術館」の常設展示室の作品入れ替えを行いました。昨年の MeetuP vol.03 に続き、原画作品の展示を行います。

協力 | 鳥取県・アーツスペースからふる・もみの木福祉会・あかり広場

1. 展示 / Exhibition



vol.04 では「鳥取県立バリアフリー美術館」の常設展示室 1~3 の 33 作品を展示します。作品の大きさや筆遣いなどそれぞれの作品の魅力を直にお楽しみください。

<https://tottori-bfm.jp/>



2. イベント / Event

イベントは全て「予約制」です。事前予約をお願いいたします。

ゆるり〜鑑賞会

センタースタッフが解説しながらゆる〜く作品鑑賞をします。(30 分程度)

アートの相談室

個別相談 1 組 30 分まで

センタースタッフが障がいのある方の創作活動の相談、アドバイスを行います。創作の方法や画材、展示の仕方などお気軽にお尋ねください。

vol.05+ 開催決定

09.13(土)~28(日) 鳥取県立美術館

鳥取県立バリアフリー美術館の常設展示室 4・5 に展示する作品と県外の作品を展示します。

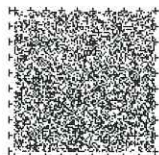
お問い合わせ先

あいサポート・アートセンター

住所 | 鳥取県倉吉市福庭町 1 丁目
105 番地 2

電話/FAX | 0858-33-5151

メール | tottori.asac@gmail.com



▲「Uni-Voice」という目の不自由な方のための音声コードです。

オープニングアクト

井谷優太氏

サウンドクリエイター / 倉吉市在住

脳性麻痺の障がいがありながらパソコンを使った音楽制作やライブ活動を行っている倉吉市在住のサウンドクリエイター井谷優太氏。MeetuP vol.04+ のオープニングを飾るパフォーマンスを披露してくれます！2015 年「第 12 回ゴールドコンサート」グランプリ受賞。



07.19(土) 10:00-

鳥取県が設置する障がい者文化芸術活動拠点「あいサポート・アートセンター」は今年10周年を迎えました。一昨年から始めた MeetuP の企画・展示に+して、10周年にふさわしく全国の多様な表現を一般財団法人たんぽぽの家の企画で鳥取の皆様にお届けします。主催 | あいサポート・アートセンター

2025

07.19(土)→08.08(金) 10:00-17:00

※休館日：7/22(火)・28(月)・8/4(月)

※最終日は12:00まで

鳥取県立美術館 県民ギャラリー (鳥取県倉吉市駄経寺町2丁目3-12)



全国の多様な表現展

いま、ここ、ずっと

— 表現する人と時間 —

かつて鳥取で紹介した全国の障害のあるアーティストを中心とした企画展です。生活や存在から生まれるアートには、瞬間に描かれるものもあれば、気の遠くなる過程を経て目の前にあらわれるものもあります。それぞれの生きる時間と表現する時間が重なり、いまここに作品となってわたしたちと出会います。

イベント①



「みんなが書く戯曲のコンテスト」優秀・入選作品リーディング上演会

初演：文化庁委託事業「令和6年度障害者等による文化芸術活動推進事業」

ゲスト | 中島諒人 (鳥の劇場)

聞き手 | 岡部太郎 (一般財団法人たんぽぽの家)

鳥取県立美術館 ホール

07.19(土) 13:00-15:00

障害のある人の生活・思い、想像を演劇台本にする公募プロジェクト。過去2回の多彩な作品から選ばれた戯曲を、プロの俳優たちがリーディング上演します。後半は主催の鳥の劇場の代表、中島諒人さんを迎え、表現の魅力や意義についてトークをします。

イベント②



JURIXラジオ体操パフォーマンス in 鳥取県立美術館

講師 | 伊藤樹里 (JURIX)

鳥取県立美術館 県民ギャラリー

07.26(土) ①11:00頃- / ②14:00頃-

07.27(日) ③11:00頃- (所要時間：15分程度)

出展作家の伊藤樹里さんは1日4回のラジオ体操を毎日欠かさず行なっています。このパフォーマンスでは、伊藤さんのアレンジが加わったラジオ体操を会場のみなさんと一緒に行います。アート作品を見ながら、みんなで一緒に体を動かしませんか？

3

Good Job! Center
KASHIBA

奈良県の Good Job! センター香芝が運営する、全国の福祉施設や、障害のある人が関わって生まれた商品を取り扱うストア「GOOD JOB STORE」が特別に本店。

<https://goodjobcenter.com/>



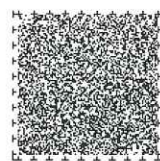
特別
企画

企画



一般財団法人たんぽぽの家

<https://tanpoponoye.org/>



▲「Uni-Voice」という目の不自由な方のための音声コードです。

アートで始めるバリアフリー。
障がいを知り、共に生きる。
と全国の多様な表現に出会う。

「鳥取県立バリアフリー美術館」のアート作品



明島 邦章
アービカル☆ | 大阪

井口 直人
さふらん生活園 | 愛知

伊藤 樹里
たんぽぽの家アートセンター HANA | 奈良

内園 明日美
アートセンター画楽 | 高知

酒井 美穂子
やまなみ工房 | 滋賀

澤田 隆司
片山工房 | 兵庫

MeetUp

vol.04+

あいサポート・アートセンター10周年記念企画

全国の多様な表現展 いま、ここ、ずっと

2025

07.19(土)→08.08(金)

※休館日：7/22(火)・28(月)・8/4(月)

10:00-17:00

※最終日は12:00まで

鳥取県立美術館 県民ギャラリー

入場参加無料

主催 | あいサポート・アートセンター
企画 | 一般財団法人たんぽぽの家



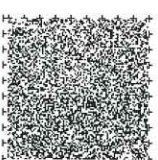
中村 真由美
たんぽぽの家アートセンター HANA | 奈良

HANA PLAY
たんぽぽの家アートセンター HANA | 奈良

鳥取県が設置する障がい者文化芸術活動拠点「あいサポート・アートセンター」は今年10周年を迎えました。一昨年から始めた MeetUp の企画・展示に＋して、10周年にふさわしく全国の多様な表現を一般財団法人たんぽぽの家の企画で鳥取の皆様にお届けします。

MeetUp とは

鳥取県立バリアフリー美術館の作品を直に鑑賞しながら、関係者等とも出会える場として2023年から始めた企画・展示



▲「Uni-Voice」という目の
不自由な方のための音声ガイド
です。